

学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ

中京大学は2014年に
開学60周年を迎えます

60th Anniversary
2014

真剣味



中京大学広報 | 174号

2013年1月31日発行

主な内容

- ②-③ 産学連携開発商品が日本グッドデザイン賞
東海財務局、中部経済産業局との連携事業
- ④ 学生FD活動／図書館の貴重書「ほう蔵びく」
- ⑤ 教員採用試験合格者数／学年歴
- ⑥-⑦ 就職(内定者の体験記、主な内定先)
- ⑧ 研究最前線「アスレティックトレーナー・倉持梨恵子講師」
- ⑨ 景気シンポジウム
- ⑩ 中京人往来「スケートショートトラック指導者・寺尾悟さん」
- ⑪ AO・推薦入試の志願者・合格者数
- ⑫-⑬ 学生の活動・活躍(受賞、発表、スポーツ、文化)



中京に歴史あり 1958年 ◀◀

4年制の中京大学が開学し、商学部が設置されて3年目の1958年(昭和33年)。商学部一期生が講義室で「アメリカ経済と日本経済について」講演を聞く授業風景。学生たちは大半が学生服だった。

発行 中京大学 広報部

〒466-8666名古屋市中区八事本町101-2
TEL.052-835-7111(代)

宮川ゼミの産学連携「携帯枕」 日本グッドデザイン賞

総合政策
学部

総合政策学部の宮川プロジェクト研究(ゼミ、担当・宮川正裕教授)4年生と寝具製造K'nara mura Japanが共同開発した携帯枕「ジムナスト・ミニ」が日本グッドデザイン賞に選ばれ、授賞式が11月22日、東京のビッグサイトで行われた。

バス、LCC(飛行機)といった低コストでの移動が可能な現代にあつて、ニーズが増えそうな枕」と高い評価を受けた。

収納性や形状にこだわり

この産学連携プロジェクトに参加した学生は「収納性や形状など試行錯誤の繰り返しだった。諦めず、時にはマネジメント理論に立ち返り、チームで取り組んだことが無駄ではなかった。



▲産学連携プロジェクトに参加した学生たち(前列右は宮川教授)

◀携帯枕「ジムナスト・ミニ」



社会と連携 補完し、発展めざす

「消費者の目線、取り組む姿勢など、学生と社会人の差をはつきりと感じることで、大きな収穫となった」などの感想を語った。

同プロジェクトは「社会人基礎力育成グランプリ2011」(日本経済新聞社主催、経済産業省共催)の中部地区大会で準優秀賞を獲得。活動状況はNHKや中日新聞、読売新聞でも取り上げられた。

産官学連携で勉強会 自動車関連の中小企業対象

ビジネス・
イノベーション
研究科



ネリストとして参加し、ビジネススクールとして培ってきた経営理論を説明。自動車関連中小サプライヤー企業のパネリストからは長年の経験から掘んだ現場のノウハウが述べられ、理論と現場ノウハウの融合へと議論が進展していった。

大学院ビジネスイノベーション研究科は中部経済産業局と共催で、自動車関連中小サプライヤー企業向けの公開セミナーと勉強会「どうする自動車関連中小サプライヤー企業」(ユーザー企業の要望に応える企業から環境変化を先取りする企業へ)を11月19日に順次開催する。

勉強会は2月2日、3月9、23日の3回実施。「ユーザー企業の要望に応える企業」から「環境変化先取り企業」へと進化するための具体的な方策を考えていく。講義、同大学院修了生の体験報告、クラス討議など参加型で実施する。参加無料。申し込みは同研究科ホームページより。同公開セミナーと勉強会は、同大学院が掲げる「社会人の学び直し」教育の一環として実施している。

台湾師範大学と部局間協定 特性を生かした国際交流

スポーツ
科学部・
体育学研究科

本学スポーツ科学部と体育学研究科は、台湾師範大学スポーツ・レクリエーション学院と「研究交流、学生交流に関する部局

間協定」を締結し、10月26日、台湾師範大学で調印式を行った。写真。締結期間は2017年10月25日までの5年間。

東海財務局が寄付講座 財政・金融のプロ派遣

経済学部



調印式の後、握手する乙部局長(左)と北川学長

本学は財務省東海財務局と提携して、2013年度春学期に経済学部で経済学特殊講義Ⅲ「財政・金融及び東海経済の現状と課題」を開講することになり、1月7日、同局との間で覚書を締結した。財政・金融分野の第一線で活躍する行政のプロを講師として派遣してもらい、生きた情報を学生たちに提供することで、日本や地域経済に貢献できる人材を養成することが狙いだ。

この日、名古屋キャンパス新11号館会議室で行われた調印式には、東海財務局から乙部辰良局長や頼田周一総務部長、本学から北川薫学長、中山恵子経済学部長らが出席、覚書を交わした。

記者会見した乙部局長は「大學生が社会に出る前に金融・経済の基礎知識を身に付けること

は重要だ。財務省が企画・立案した施策をなるべくリアルタイムに、また、その施策を執行する財務局として、現場の声や実例を交えた実践的な講義を行ってほしい」と語った。北川学長は「本学は公務員を目指す学生に対して様々な対策をとってきたが、今回、財政・金融の現場に精通した専門家の生の話を聞けることは学生たちに大きなメリットになる。良い機会を与えていただいた」と述べた。中山学部長も「学生にとつては楽しみで、大きな刺激となるのではないかと期待を寄せた。

カリキュラム案によると、「我が国の財政の現状と課題」「社会保障・税の一体改革」「世界の出来事と日本経済との関わり」「東海経済の特徴と今後の課題」「現役検査官による金融・証券検査の実体験談」「多様化する金融商品、金融犯罪およびその対処法」など、幅広い内容が盛り込まれている。15回の講義ごとに講師が交代で派遣される予定で、東

海財務局だけでなく財務省主計局、主税局など本庁の職員も講壇に立つ予定。

地域・互いに

電動自転車の実証実験も

豊田キャンパスでスタート



電動アシスト自転車に試乗する学生たち

本学はヤマハ発動機と連携して、学生と教職員有志が豊田キャンパスと名鉄豊田線浄水駅、愛知環状鉄道貝津駅間を、電動アシスト自転車で移動する実証運用を、昨年11月14日からスタートさせた。低炭素社会の実現を目指して、10月からトヨ

利用しているのは、小型電気自動車10台を共同利用(カーシェアリング)している約100人の学生と教職員。

愛知環状鉄道貝津駅経由で豊田キャンパスに通う情報理工学部2年、大橋省吾さんは「電気自動車があるのは、駅にない時など、週に1、2回は電動アシスト自転車を利用しています。大学の周辺は坂道が多いので、とても楽で助かっています。パワーが強く、予想よりスピードがでます」と話している。

同協定は、スポーツ科学の専門性を生かした国際交流を推進するために、全学的にはなく、部局間として締結。体育科学、健康



協定書を交わす桜井伸二体育学研究科長(左)

同協定は、スポーツ科学の専門性を生かした国際交流を推進するために、全学的にはなく、部局間として締結。体育科学、健康

科学、スポーツ科学の専門領域の理解と交流を深めることを目的に、情報交換、共同研究の推進、学生の交換留学、スポーツ交流などに積極的に取り組んでいく。次年度には、スポーツ活動や体験型の学生交流を実施する予定。

梅村義久スポーツ科学部長は「今回の部局間協定を第一歩として、本学部・研究科の特性を生かした国際交流を一層推進していきたい」と話している。

台湾師範大学は、体育・健康・スポーツ科学の分野において台湾で最も優れた教育・研究機関。教員養成に主眼を置き、国内外に優秀な人材を数多く輩出している。

「学生とともに創る」学びに向けて

新学期から

学生FD活動導入

本学は今年4月から、学生の声を授業づくりに反映させて「より良い授業」「より良い学び」を創り上げていこうと、学生FDスタッフ活動をスタートさせる。昨年暮れ、学内の1〜3年次生を対象に公募したところ、28人の学生が名乗りを上げた。学内の説明会などを経た後、有志の学生を中心として教職員を交えて討論をしたり、他大学の学生を含めて学生同士が意見交換をしたりする。そうした活動を基に大学へ授業改善の提案を行い、学内・学外へも活動の成果を発信していく計画だ。

FD (Faculty Development) は、教員が授業内容・方法を改善・向上させるための組織的な取り組みを意味する言葉。本学では2009年度に「中京大学FD委員会」を発足させ、活動を行ってきたが、「学生が授業に満足し、真の力を身につけるには、授業を提供する教員側の視点だけでなく、学生の生の声を受け止める必要がある」(FD

活動展開部会代表者 銭佑錫 経営学部教授) と判断、学生スタッフ活動を導入することにした。

スタッフに手を挙げた学生たちは、「教員からの一方通行の授業ではなく、学生参加型の授業を模索していきたい」、「新入生が入学後に授業選別に役立つような情報提供や、教員と学生が円滑に相談し合える関係づくりに協力していきたい」と抱負を語っている。

「多人数授業」補助するSA制度も

一方、これとは別に、学部における多人数授業の補助的な業務(出席カードの配布・回収・集計や教室内の環境保持など)を行うスチューデント・アシスタント(SA)となる学生を4月から採用することも決めた。担当する教員の負担を少しでも軽減して、教育の質の向上を図ることが狙いだ。

本学では1995年ごろ、大

学院生が教員をサポートして学部生への助言や教育的補助業務にあたるティーチング・アシスタント(TA)制度を導入した。しかし、TAが事務的な補助業務に従事するケースもみられることから、新たにSA制度を導入することでTAとの役割分担を明確にし、TA制度本来の目的が達成できるようにする。

貴重書5



ほう蔵びく(貴122)

阿弥陀様の由来を語る絵本

説経節の絵入り本。説経節は中世末から近世にかけて行われた語り物の一つで、仏教の説経から発し大道芸として発達をとげ、やがて人形芝居とも提携して興行化した。

中京大本は江戸で出版された六段本と呼ばれるもの。六段本とは説経節の姉妹芸能である古浄瑠璃(貞享2年(1685)以前に誕生した浄瑠璃)等を、挿絵入りの読み物に仕立てた本である。内容は六段に分かれており、判型は中型本サイズ(縦約19寸、横約14寸)。

書名の「ほう蔵びく」(法蔵



比丘)とは阿弥陀如来が仏様になる以前の名前であり、阿弥陀信仰は平安時代中期頃から日本で流行した。

内容は阿弥陀様の由来を物語る本地物(神仏の由来を説く物語・語り物)である。阿弥陀様の由来を説く物語や語り物は数多く存在し、単に文字のみだけではなく、挿絵入りの写本や版本として享受された。

説経「ほう蔵びく」の伝本は、中京大本のように、江戸版が比較的多く残っており、数種類にわたり刊行されたことがわかる。

中京大本は内容が完全に揃っており、刷りの状態も良好で、特に見開き56分の挿絵を有している点で、諸本中数少ない優品である。

(国際教養学部非常勤講師

深谷 大)

卒業アルバム

申し込みはお早めに

卒業アルバムの企画を担当しているアルバム委員会は13年3月卒業予定者に「希望者は早めに申し込みを」と呼びかけている。卒業アルバムは購入の注文分だけを製作。同委員会はアルバムに掲載する個人写真の撮影についても「早めに」と呼びかけている。

申し込み、問い合わせ等は、キャンパス内の永井写真館スタジオ、または同本社(☎052-931-6781)へ。

2012年度 教員採用試験

過去最高の217人が合格

現役50人、既卒167人

2012年度教員(公立学校)採用試験の現役・既卒の合格者は合計217人に上り、これまで最高だった昨年を15人上回る結果となった。内訳は現役学生50人(昨年64人)、既卒が167人(同138人)。

学校別では小学校44人(同62人)、中学校97人(同69人)、高等学校48人(同41人)、特別支援学校26人(同27人)、中学校・高等学校2人(同3人)。科目別では(中学校、高等学校)は、保健体育90人、英語15人、社会(地歴・公民含む)13人、国語11人、数学2人の順になっている。

地域別内訳は愛知県が98人、名古屋市24人、岐阜県16人、三重県9人、静岡県8人の順。東北から九州地方まで全国34の府県や市で採用試験合格者が出ている。

■教員採用試験合格者数

	2012年度		2011年度		2010年度	
	現役	既卒	現役	既卒	現役	既卒
小学校教諭	18	26	27	35	21	24
中学校教諭	24	73	24	45	18	64
高等学校教諭	8	40	10	31	4	34
中学校・高等学校教諭	0	2	0	3	0	4
特別支援学校教諭	0	26	3	24	1	20
養護教諭	0	0	0	0	0	2
合計	50	167	64	138	44	148
	217		202		192	

※合格者数は1月18日現在の数字で、都道府県市の各教育委員会および個人からの報告を基に教務課が集計。判明分のみ。補欠合格を含む。

憧れ続けた教師
大学4年間で準備期間に



体育学部4年 山本 雄太
(豊橋東高校)

採用先 ▶ 愛知県(小学校)

教師を目指すようになったきっかけは、小学校5・6年の担任の先生に児童会長に推薦されたことです。人前で話すことが好きになり、何事にも積極的になりました。そして、子どもたちに成長するきっかけを与えていく教師という職業に憧れるようになりました。大学4年間は教師になるための準備期間として、多くの人と関わることを大切にしました。

1年次からスイミングのインストラクターとして、子どもの良さを引き出す力を磨いています。少しでも上達したことを認め、一緒になって喜び、自信をつけさせる指導を大切にしています。教育現場に直に触れるために、3年次は豊田市の小学校2校の教育支援ボランティア活動をし、授業後に外国籍の児童に日本語や算数を教えました。4年次には豊橋市の小学校で週1日、体育や算数の授業の補助に入っています。これらの活動を通して、日々成長していく子どもたちの姿を見る喜びを知りました。

教員採用試験の勉強は3年次の冬から本格的に始めました。面接や小論文は、教務課のサポートのおかげで自信を持って試験に臨むことができました。中京大学では同じ夢に向かって頑張る仲間がたくさんいるので、毎日がとても充実していました。

私は教員として中京大学で学んだスポーツの楽しさを伝えるだけでなく、子どもたちの良さを見つけ出し、愛情を持って粘り強く育てていきたいと思っています。

2013年度 学年暦

学期の授業は15回

授業や集中講義、定期試験など2013年度の「学年暦」が決まった。春学期が4月5日、秋学期は9月20日に授業を開始する。

授業回数は春学期、秋学期それぞれ15回。授業日数を確保するため、5回の祝日(5月6日、7月15日、9月23日、10月14日、11月4日)が授業日となる。また、異常気象により全学的に休講となる事例が発生していることへの対応策として、春学期の7月23日、秋学期の1月21日を授業予備日として設けている。

定期試験などは例年通り。

春学期		
月	日(曜日)	行事
3	25(月)~27(水)	履修登録(2~4年)
4	1(月)	入学式
	1(月)~4(木)	各種ガイダンス(1年)(1日のみ一部学部)
	3(水)	履修登録(1年)
	4(木)	履修時間割開示(全学年) 履修登録追加修正(全学年)
	5(金)	授業開始
	5(金)~11(木)	履修登録修正(全学年)
	27(土)	休講
5	6(月)	こどもの日振替休日(平常授業)
	17(金)	梅村学園創立記念日(平常授業)
	18(土)	中京大学創立記念日(休講)
7	13(土)	休講
	15(月)	海の日(平常授業)
	22(月)	平常授業終了
	23(火)	授業予備日
	24(水)~31(水)	定期試験
8	1(木)~7(水)	集中講義
	26(月)	成績開示(4年・情報理工学部2年)
	29(木)~9/4(水)	追試験・再試験
9	9(月)	成績開示(全学年)

秋学期		
月	日(曜日)	行事
9	12(木)~17(火)	履修登録(全学年)
	19(木)	履修時間割開示(全学年) 履修登録追加修正(全学年)
	20(金)	授業開始
	20(金)~26(木)	履修登録修正(全学年)
	23(月)	秋分の日(平常授業)
10	14(月)	体育の日(平常授業)
	30(水)	創立者祭(平常授業)
11	1(金)~3(日)	大学祭(休講)
	4(月)	文化の日振替休日(平常授業)
12	20(金)	年内平常授業終了
1	6(月)	平常授業再開
	20(月)	平常授業終了
	21(火)	授業予備日
	22(水)~29(水)	定期試験
2	10(月)~14(金)	集中講義
	12(水)	成績開示(4年・情報理工学部2年・工学部)
	17(月)~21(金)	追試験・再試験
3	7(金)	卒業・進級判定発表(4年・情報理工学部2年・工学部)
	18(火)	成績開示(全学年)
	19(水)	卒業式

良くも悪くも 「普通にならない」

法学部4年 浅井 健吾
(中京大中京高校)



内定先 ▶ (株)PFU

私は学生生活において「面接で胸を張って伝えられること」「他の人とは違う経験をしたこと」がないため、面接では良い意味でも悪い意味でも「普通にならないこと」を常に意識しました。

就職サイトや情報誌では、「この手の質問にはこう返答すべき」など模範解答や、「やってはいけないこと」など、様々なことが掲載されています。しかし、それでは全員同じになり、内定を得ても自分がその会社に合っているのかわかりません。だからこそ、私は「他の人とは違う何か」を必ず1つやる事にしていました。

最低限のマナーを守った上で、友達といる時のような本来の自分を出すことを心がけました。そして、普段の私が会社に合っているのかを採用担当の方に判断してもらえるようにしました。例えば、スポーツの盛んな中京大学だからこそ、「元気の良い奴」という印象を持ってもらうために、一番大きな声を出しました。また「志望職種は営業です。商品の魅力をお客様に伝える力が必要です。この場で自分の趣味の魅力を伝えさせて顶きますので、営業としての素質を見てください」と言ったこともあります。

会社についての質問に全て答えられるように、google、新聞、ニュース等あらゆる媒体を使って企業研究を納得のいくまで行いました。会社の持っているスポーツチームの試合をYouTubeで見たり、自分なら会社の製品をどこでどのように使いたいかなどを何日も考えました。

企業はたくさんあります。だからこそ自分に合う会社がきっとあると思います。後輩の皆さんもいつもの自分らしく就活を頑張ってください。

今自分にできることを 前向きに

国際英語学部4年 菊池 友梨
(桑名高校)



内定先 ▶ 伊藤忠食品(株)

“後悔のない就職活動を”そんな強い想いで就職活動に取り組んできました。心がけたことは「周到的な準備」。“今自分にできることを”という意識で前だけを見ていました。

キャリアセンターで自己PRの添削や面接の練習をし、他大学合同のグループディスカッションへ参加しました。刺激を受け、反省点を活かし、スキルを身に着けました。これらすべてが自信につながり、面接では常に前向きで、ありのままの自分を出すことができました。残念な結果でも不思議と落ち込むことはなく、むしろ「私を落とすなんて勿体ない」とモチベーションを保つことができました。

伊藤忠食品(株)から「前向きさが魅力。新しいことに果敢にチャレンジしてくれるだろう」と評価いただき、総合職で内定を得ました。全国転勤のある総合職に不安を感じなかったわけではありません。しかし就職活動中に身に付いた自信が、不安を払拭し、「自分を試したい」という強い気持ちを生み出しています。

就職活動は内定が出て終わりではありません。むしろ今スタート地点に立てたのだと思います。4月からスタートダッシュを切れるよう、簿記試験の勉強(試験日:2月)、流通関連の新聞「日経MJ新聞」のチェック、物流系の書籍で知識をつけるなど、“今自分にできることを”の精神を実践しています。

後輩の皆さん、“今何をしたいのか分からない”と行き詰まったら“今自分に何ができるのか”という考えを持ち、思いつくまに実行して下さい。積極的な行動は必ず自分の自信につながるはずです。

同和損害保険、愛知県信用保証協会

建設業

大成建設、積水ハウス、大和ハウス工業、住友林業、旭化成ホームズ、セキスイハイム中部、トヨタホーム名古屋、パナホーム、トーエネック、シーテック

不動産業

住友不動産販売、積和不動産中部

運輸・通信業

KDDI、エヌ・ティ・ティ・ドコモ、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ、全日本空輸、日本航空、ANA中部空港、ドリームスカイ名古屋、中部国際空港旅客サービス、東海旅客鉄道、西日本旅客鉄道、東日本旅客鉄道、名古屋鉄道、近畿日本鉄道、日本通運、セイノーホールディングス、郵船ロジスティクス、近鉄エクスプレス、伊勢湾海運、上組、名港海運、三井倉庫、東陽倉庫、日本トランスシティ、キムラユニティー、トヨタ輸送、三重交通、JTB中部、JTB東海、エイ

チ・アイ・エス、近畿日本ツーリスト、日本旅行、ジェイアール東海ツアーズ

卸売・小売業、飲食店

国分、伊藤忠食品、サントリーフーズ、トーカー、メディセオ、アルフレッサ、大正富山医薬品、瀧定名古屋、タキヒヨー、豊島、岡谷鋼機、中央工機、大塚商会、ニトリホールディングス、八神製作所、萩原電気、ブラザー販売、キヤノンシステムアンドサポート、キヤノンマーケティングジャパン、ダイワボウ情報システム、都築電気、ソニーリージョナルセールス、サークルKサンクス、セブンイレブン・ジャパン、ファミリーマート、ユニー

サービス業

ミキハウス、インテック、NSD、エヌ・ティ・ティ・データ東海、デンソーテクノ、東計電算、富士通システムズ・ウエスト、アイシン・コムグループ、伊藤忠テクノソリューションズ、インターネットイニシアティブ、シンポー情報システム、日

通システム、日本アイビーエムサービス、日立公共システムエンジニアリング、富士通アドバンスソリューションズ、三菱電機メカトロニクスソフトウェア、トヨタテクニカルディベロップメント、中日本高速道路、名古屋観光ホテル、帝国ホテル

マスコミ

日本放送協会、東海テレビ放送、中日新聞社

公務員

国家公務員・総合職、国家公務員・一般職、国税庁、裁判所事務官II種、愛知県庁、岐阜県庁、静岡県庁、岐阜市役所、特別区人事・厚生事務組合(東京特別区)、名古屋市役所、豊田市役所、愛知県警察本部、岐阜県警察本部、三重県警察本部、静岡県警察本部、警視庁、名古屋市消防局、豊田市消防本部、東京消防庁、愛知県教育委員会、大阪府教育委員会、神奈川県教育委員会、岐阜県教育委員会、静岡県教育委員会、名古屋市教育委員会

自分としっかり向き合い 納得のいく就職活動を

2013年3月卒業予定で就職を希望している学生の内定率は、12月1日時点で全国平均75.0%（文部科学省発表）と昨年よりやや改善しているものの、依然、厳しい状況が続いている。また、入社3年以内の離職率は28.8%（厚生労働省発表、2009年3月卒業生）と高く、ミスマッチや社会人としての認識の甘さが指摘されている。

本学キャリアセンターは「まずは自分と向き合うこと。働くことの意味を理解し、十分な準備をすることが、納得のいく就職につながる」と話す。

厳しい就職戦線の中、納得のいく就職活動ができたという3人に、企業選びや自己PR、モチベーションの維持など、特に心掛けたことを綴ってもらった。



OB・OGが就活アドバイス 3年生572人参加

企業の第一線で活躍している卒業生を招いて、就職活動へのアドバイスをしてもらおうと、キャリアセンター主催の就活対策イベント「業界・職種研究会（OB・OG編）」＝写真＝が12月22日、本学名古屋キャンパスで開かれ、3年生572人が真剣な表情で先輩たちの話に耳を傾けた。

協力したのは大手企業や地元の優良企業に就職した卒業生約90人。企業ごとにブースを作り、卒業生と学生たちが向き合って質疑応答する形で進められ、人気企業のブースは立ち見席が出来るほど。卒業生たちは「初めから選択肢を狭くするのではなく、いろんな企業を研究して自分に合った企業を見つけてほしい」「資格を取ること大切だが、それよりも自分の強みと弱みを把握して、本当にやりたい仕事を見つけること」などと助言していた。

会社選びは目利き、耳利き フィーリングを大切に



現代社会学部4年 柵橋 望
（加納高校）

内定先 ▶ タキヒヨー(株)

就職活動に取り組む際、特に大切にしていたことがあります。それは「自分の目や耳で会社を視る」ことです。

私は企業選びの軸を面白いと思える会社、憧れを抱くような社員、自分らしく働ける環境の3点としていました。就活サイトや就活本などで前述の観点から会社を選定することもできます。しかし、それ以上に自分の目で見たものや社員の方々の声から感じたものを大切にしたいという強い思いがありました。

興味を持った企業の説明会には必ず参加し、疑問点などを積極的に質問しました。また、社内見学を通して会社の雰囲気を感じ取るようにしました。ここで注目した点は、社員が明るい人達であること、開放的なオフィスであること、服装が自由であることの3つです。自分のフィーリングを大切にすることで、「この会社なら周りの人達と楽しみながら仕事をする事ができる」と感じる企業に巡り合うことができました。

志望する企業が見つかったからは友人や先輩方との情報交換を大切に、自分の個性に合った企業であるかを再度確認しました。そして企業に対するラブコールを面接で伝えられるよう、キャリアセンターの方々のアドバイスをいただきながら何度も模擬面接を行いました。その結果、本番では自信を持って自分の想いを伝えることができ、内定取得に繋がりました。

後輩の皆さん、就職活動は自分を見つめ直す機会であると共に、会社を品定めできる機会です。自分が理想とする会社で生き生きと働けるよう、ぜひ自分のフィーリングを大切に就職活動に取り組んでください。

2012年度

主な内定先一覧

製造業

トヨタ自動車、アイシン・エイ・ダブリュ、アイシン高丘、小島プレス工業、スズキ、東海理化電機製作所、豊田合成、トヨタ紡織、林テレンプ、フタバ産業、ヤマハ発動機、資生堂、コーセー、日本メナード化粧品、ホーユー、旭化成ファーマ、ノバルティスファーマ、興和、日亜化学工業、アイセロ化学、味の素、伊藤ハム、コカ・コーラセントラルジャパン、日本ハム、名糖産業、山崎製パン、春日井製菓、伊藤園、ブルボン、美津濃、河合楽器製作所、ヨネックス、本間ゴルフ、オーエスジー、ジェイテクト、スギノマシン、大豊工業、マキタ、不二越、タカラスタンダード、トーヨーキッチンアンドリビング、クリナップ、オリバー、文化シャッター、リンナイ、パロマ、

YKKAP、メニコン、アイカ工業、アイホン、岐阜プラスチック工業、住友電装、デンソー、PFU、ブラザー工業、マスプロ電工、日東工業、パッファロー、小糸製作所、HOYA

金融・保険業

三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、三井住友トラスト・グループ、三菱UFJ信託銀行、大垣共立銀行、十六銀行、百五銀行、名古屋銀行、愛知銀行、中京銀行、三重銀行、第三銀行、清水銀行、静岡銀行、スルガ銀行、八十二銀行、福井銀行、北陸銀行、北國銀行、岡崎信金、瀬戸信金、碧海信金、野村證券、大和証券グループ本社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、SMBC日興証券、SMBCフレンド証券、トヨタファイナンス、三菱UFJニコス、オリエントコーポレーション、第一生命保険、日本生命保険、明治安田生命保険、住友生命保険、東京海上日動火災保険、三井住友海上火災保険、損害保険ジャパン、あいおいニッセイ

研究最前線 4

ケアから予防へ アスレティックトレーナーの役割

倉持 梨恵子
スポーツ科学部講師

世界的なアスリートを支えるアスレティックトレーナーが注目されている。ベストパフォーマンスを引き出すために、ケガのケアとともにケガをしないトレーニング理論を実践し、成果を挙げている。アスレティックトレーニングの最新の動向とトレーナー育成について聞いた。

—— スポーツ医学の視点から、ケガをした選手を効率的に復帰させるトレーニング方法の事例を教えてください。

重篤なケガの一つに、膝前十字靭帯断裂があります。私はその手術後のリハビリについて、スポーツドクターと共同研究してきました。膝にメスを入れると引退宣告に近いと言われた時代もありましたが、スポーツ医学の研究成果によって、安全で効率が良く、強度の高いリハビリを行うことで、元の競技に復帰し、活躍することも可能になりました。

—— ケガをしない、ケガと向き合う「予防」を組み込んだ運動理論が、近年、脚光を浴び始めています。

アスリートのケガの原因は繰り返す激しい動きそのものにあ



り、不適切なフォームがわずかな関節や筋肉の問題から起こっていることも多くあります。予防のためには、痛みを感じる以前に偏った負荷を修正・リセットするためのアプローチが重要です。これらの理論と実践については、室伏広治先生から多くを学びました。現在ゼミの中心的な研究テーマでもあります。

—— スポーツの現場で、体の強化を求める選手に予防の理論を浸透させるのは難しいと思われませんか。選手を教育するポイントは何でしょうか。

現在実践している取り組みから、質の高い動きを獲得し、身体の疲労を十分回復させることによって、ケガの予防とパフォーマンス

ー マンスの向上の両者の達成が可能であると実感しています。選手にはパフォーマンス向上の面も併せて伝えることで、自主的かつ継続的なケガ予防の取り組みが可能になります。

—— アスレティックトレーナーを目指す学生たちに一言。

超高齢化社会から子供の体力低下まで社会が直面する多くの諸問題に対し、アスレティックトレーニングは幅広く活用できる分野です。大切なのは競技やケガに真剣に向き合い、困っている選手の役に立ちたいという気持ちと行動力です。部活動のトレーナーとして、またマラソンフェスティバルなどのボランティアとして、学生のうちに選手をサポートにあたる機会があります。実践の場で多くの経験を積み、社会の役に立つ人材になって欲しいと願っています。

● 倉持梨恵子(くらもちりえこ)

北海道出身。早稲田大学人間科学部卒業。同大学院人間科学研究科博士課程修了。博士(人間科学)。2010年体育学部講師、2011年から現職。専門はアスレティック・トレーニング。担当科目はアスレティックトレーナー概論など。

著書紹介

Works Published

金融の世界史
貨幣・信用・証券の系譜
国際銀行史研究会(編)

入江 恭平(経営学部教授)他執筆

…
実体経済の補佐役に徹すべき金融業がなぜ肥大化して経済活動の主役になってしまったのか。通貨・金融の歴史を振り返ると、現在の金融危機を想起させる多くの事例を観察することができる。本書は通貨・金融制度の国際的発展という縦割りの側面と、主要国、新興国における各国固有の歴史的背景という横割りの側面の双方から金融の歴史を概観し、これらの疑問に答える。金融史など各分野の専門家が執筆した。| 悠書館。2012年10月11日刊。528頁。税込4,200円

2012年秋の褒章

本学関係者4氏選ばれる

2012年度秋の褒章で、本学ビジネス・イノベーション研究科の川村悌式客員教授(三晃社会長)が黄綬褒章、箕浦輝幸客員教授(元ダイハツ工業社長)が藍綬褒章に輝いた。また、秋の叙勲では、元一宮市文化財保護審議会議長の平田伸夫・元中京大学図書館事務室課長が旭日单光章、元公立中学校長の奥田順三・元中京大学職員が瑞宝双光章に選ばれた。

また、平田氏は中京高校(現・中京大学附属中京高校)の教員や中京大学の図書館職員を務める傍ら、文化財の保護活動に力を注いできた。奥田氏は名古屋市長を歴任した後、中京高校の渉外担当職員として尽力した。

訃報

名誉教授

(元教養部教授)

堀田 英毅さん

(ほった・ひでき)

12月21日逝去されました。

70歳。71〜08年在職。フランス語。



名誉教授

(元文学部教授)

徳田 政信さん

(とくだ・まさのぶ)

12月30日逝去されました。

97歳。69〜87年在職。国語学(語法)。



景気シンポジウム「2013年の見通し」

景気減速に危機感

本学と中部経済同友会主催の公開講座「景気シンポジウム・2013年の経済見通し」が昨年12月4日、名古屋マリオットアソシアホテルで開かれた。紀村英俊・中部経済産業局長、小澤哲・トヨタ自動車副社長、柘植康英・中部経済同友会代表幹事（JR東海副社長）、伊藤清道・中京大学大学院ビジネス・イノベーション研究科長（経営学部教授）の4人をパネリストに迎え、奥野信宏・梅村学園理事兼中京大学総合政策学部教授がコーディネーターを務めた。景気減速や産業空洞化など日本経済が抱える課題や対策などが議論され、約1100人の聴衆が真剣な表情で聞き入った。主な論点は次の通り。

【根っこでぎ空洞化】懸念

【日本経済についての現状と課題】

紀村局長は「わが国経済は夏以降、世界景気の減速を背景に急速に悪化している」と述べ、「円高による根っこでぎ空洞化」への対応を課題に掲げた。小澤副社長も「今の円高は1995年

までの円高と異質の構造。自動車産業では競争相手がアメリカから

韓国やドイツに変わってきた」と、モノづくり環境崩壊への危機感を表明した。一方、柘植副社長は「景気は全体としては下降局面にあるが、建設、不動産、レジャー、鉄道など、国内消費、内需の一部は堅調だ。2013年の後半に向けて徐々に回復に転じる」と、先行きに対してや

や明るい見通しを語った。伊藤教授は「日本で作っている部品は今や台湾や中国、インドでも作っている。これをベトナムへ行って販売交渉ができる人材を日本が育ててきたらどうか」と人材の育成を課題に挙げた。奥野教授は「私は農業経済が専門だが、高い関税をかけて農業を守るのは無理。農業は財政で守るべきだ」と述べ、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加交渉に加わるべきだとの考えを示した。



奥野 信宏氏 紀村 英俊氏 小澤 哲氏 柘植 康英氏 伊藤 清道氏

ポイント は人材育成

【名古屋圏の経済と産業】

奥野教授は「名古屋が日本を引っ張ってきたのは、輸出産業が集積しているからで、名古屋が頑張らなければならない」と指摘。小澤副社長は「中国や韓国との競争に勝つには、モノづくりのオンリーワン技術のすそ野を厚くしていくことだ。キーポイントには人材。65歳以上の技術を持つ人の人材バンクを作り上げ、いろんな企業がアクセスできることも重要だ」と提言した。また、紀村局長は「中部地域は個々の企業や自治体のブランドは素晴らしいが、

今後は産官学が連携して、対外的にも中部地域のブランドをトータルで強く押し出していくことが大切」と主張した。一方、伊藤教授は「名古屋圏のために大学ができることは国際化だ。巨大市場である中国やインドとしたたかに付き合える人材をぜひ育てたい」と語り、柘植副社長は「名古屋を元気にするのは、無借金経営に代表される名古屋人の堅実な気質と、資産を多く持つ年輩者の消費にかかっている。買うならこの地で、買うならこの地で作ったものを」

と聴衆に呼びかけた。

リニア新幹線に期待

【中部圏の大都市戦略】

「日本は新しいエンジンを始動させる時期にあたっている。カギを握っているのは中部圏だ」と奥野教授。柘植副社長は「3年後、名古屋駅周辺に名古屋ドーム25個分の規模を持つ3つのビルが立ち上がる。2027年にはリニア中央新幹線が開業、名古屋のポテンシャルは上がる。夢を持って最大限、活用したい」と語り、伊藤教授は「変化の時代には、企業も大学も個人もあれこれ考えるより、まず何かをやってみることだ」と述べた。

また、紀村局長は「競争だけでなく協調して中部圏の地域づくりを進めていくことが大切。防災減災対応を進め、製造業以外にも農林水産業、観光など、トータルに整備をすれば、中部地域は世界の産業・観光・文化をけん引する存在になる」と強調。小澤副社長は「ものづくりを基盤にして新産業を起こしていく気構えが必要だ。道路はぜひぶん良くなったが、港湾、空港に関しては、韓国やグローバルな基準から見ると、まだまだ貧弱だ。インフラの整備を忘れてはいけない」と課題を挙げた。

OBの神田憲次さん
衆議院議員に初当選

公正な社会実現へ



本学OBの神田憲次さんが、12月16日の衆議院議員選挙に愛知5区で立候補し、初当選を果たした。

神田さんは1985年に文学部英文学科を卒業し、1987年に大学院法学研究科を修了。2000年に税理士事務所を開業し、税理士として活躍している。信条は「自由で活力のある公正な社会の実現」、好きな言葉は本学の建学の精神にある「真剣味」という。

神田さんは「有権者の声をしっかりと国政に届け、国づくり、政策づくりに務めていきたい。人の痛みが分かる政治家として、特に社会的弱者を政治の力で支え、自立させるように努力していきたい」と抱負を語った。

■キャンパス見学会 ■ホームカミングデー

合わせて4383人が参加

在学生の保護者対象「キャンパス見学会」(教育後援会主催)と、同窓生対象「ホームカミングデー」(同窓会主催)が11月3日、名古屋と豊田の両キャンパスで開催され、家族連れも含めて合計4383人(見学会2420人、ホームカミングデー1963人)の参加があった。毎年、大学祭の開催に合わせて開かれ、キャンパス内は学生、地域の皆さんも加わり、大変にぎわった。

キャンパス見学会ツアーは、毎年、行列ができる人気ぶり。保護者や同窓生は、留学生と日本人学生の交流スペース、法学部棟の実際の法廷を再現した「模擬法廷」教室、



大学祭と同時開催し、にぎわうキャンパス

スケート部部員が公開練習するアイスアリーナのほか、教室や図書館、学生支援の各センターなどを見学した。「校舎全体がともぎれい。学習環境も整っていて、ハード面の充実ぶりに驚きました」

「子どもには恵まれた学習環境を生かして、しっかり勉強して欲しい」などの感想が寄せられた。

保護者向けには相談コーナーが設けられ、学習、学生生活、留学、就職など、それぞれの担当職員が説明にあたった。同窓生からは「ゼミやクラブ・サークルの仲間との再会のきっかけになるので、毎年、楽しみにしている」という声が多く聞かれた。

中京 往人 来

期待に沿う 人材育成を

寺尾 悟さん
トヨタ自動車スケート部監督

「出身大学の評価が年々高まり、大きく飛躍しているのは、OBとしてとてもうれいもの。いつまでも卒業生との繋がりを大事にしてもらい、今も中京大学を誇りに思っている」

高校時代からショートトラックスケートのトップアスリートとして注目を集めていた。大学には体育学部ではなく、社会学部を選んで入学した。「自分が思い描いていた学生生活は、スポーツだけに明け暮れるのではなく、ほかの勉強もしながら、普通の大学生活を送ることだった。このため、選んだ講義は、ほとんどサポートできなかったし、ショートトラックが強かった韓国を知るために、履修科目にない韓国語の講義も受けていた」と、振り返る。

2009年12月に現役を引退するまで、五輪には4大会連続出場。1999年の世界選手権1000円で金、総合で銀メダルを獲得したほか、全日本選手権で総

合優勝12回、ワールドカップでも日本人初の総合優勝を飾るなど、17年間日本を代表する選手として滑り続けた。

自らの性格について、「短所も長所も、負けず嫌いなところ」と言うだけに、強さの秘訣を「だれにも負けない練習量。みんなより少しでも多く練習するのが、強さを維持するコツ」と断言する。

トヨタ自動車には、スポーツだけの契約社員ではなく、正社員として入社。営業や企画の仕事をフルタイムで働いた後、夜間練習に明け暮れた。「昼間から練習できる選手をうらやましいとも、夜間練習を苦痛に思ったことはなかった。引退を決意した時も選手生活への悔いは残らなかった」と、歩んできた道に自信を持つ。母校には「社会からの期待が大きくなってきているだけに、それに応えられる人材を育ててほしい」と注文し、後輩には「期待にたがわぬ、人に負けない、たくましい社会人になって、巣立つて欲しい」と、更なる飛躍を待ち望む。



●愛知県豊田市出身。1998年社会学部卒業。トヨタ自動車株式会社入社。在学当時からショートトラックスピードスケートで活躍。現役引退した翌年の2010年7月から同社スケート部監督、国際スケート連盟(ISSU)技術委員。社内では、人事部企画室スポーツ・コミュニケーショングループ主任を務める。中京大学同窓会副会長。37歳。

2013年度

AO・推薦入試

志願者2,679人

本学の2013年度入学試験は昨年10月13日に行った国際英語学部国際英語学科、国際教養学部、総合政策学部のAO入試でスタートした。推薦入試は、11月17日に本学会場で特I(一部)・特III(一部)を、11月23日には一般・特I・特II・特IIIを本学会場に加え、全国14の会場で実施した。スポーツ科学部のAO入試および一般推薦入試「実技型」は12月1日に実施した。

志願者数はAO入試と推薦入試の合計で、2,679人(前年2,630人)。合格者数はAO入試と推薦入試の合計で、1,635人(前年1,520人)。

前期入試

志願者速報(1月25日時点)

前期入試の出願が1月7日から始まり、

1月18日に締め切られたM方式、同24日に締め切られたA方式、得意科目重視型CP方式、センター試験利用方式(3科目型)の志願者数が確定。4方式の合計で22,001人(前年20,736人)。

センター試験利用方式4科目型、5科目型は2月4日が出願締め切り。

試験日は2月1日、5～9日の計6日間(センター試験利用方式は個別試験を課さない)。合格発表は全方式とも2月18日。

後期入試

2月18日より受付

後期入試はF方式とセンター試験利用方式が実施される。出願受付は2月18日から。前期入試と同様、インターネット出願の受験料割引「Net割」が適用される。

F方式の試験日は3月7日(センター試験利用方式は個別試験を課さない)。合格発表は3月18日。

大地震を想定した訓練実施

学生、教職員 1,000人が参加

東海地震や東海・東南海・南海地震などが同時発生する「南海トラフ巨大地震」に備えた防火・防災訓練が昨年11月8、9日、本学豊田キャンパスと名古屋キャンパスで、学生や教職員、合わせて約1,000人が参加して実施された。



グラウンドに避難し、昭和消防署員から講評を受ける学生たち

午後4時、震度6強の地震が発生した—との想定で、全館に緊急放送が流され、授業中の学生や教員、事務職員が机の下にもぐるなどの自助訓練をした。また、事務職員らによる自衛消防本部隊が結成され、名古屋キャンパスでは法学部棟のある校地IIと防災センター間で無線通信の実地訓練を実施。また、法学部の学生、教員、自衛消防隊員ら計300人が避難訓練や地震体験車両を使った訓練、初期消火訓練を行い、参加者は真剣な表情で取り組んだ。

自衛消防本部隊長の大西博視事務局次長は「災害時における被害を最小に食い止めるために、今後も訓練を重ねて学生と教職員の相互連携、相互支援を強化し、キャンパス全体の防災力を向上させていきたい」と話していた。

2013年度 AO・推薦入試 志願・合格者数(人)

学部	学科	定員	2013年度		2012年度	
			志願者	合格者	志願者	合格者
文	日本文	28	48	34	53	35
	言語表現	28	71	40	73	34
国際英語	国際英語	28	78	45	84	41
	英米文化	28	71	48	80	40
国際教養	国際教養	36	73	45	113	46
心理	心理	50	145	88	123	66
現代社会	現代社会	105	219	184	245	170
法	法律	121	186	163	253	145
総合政策	総合政策	83	201	97	209	101
経済	経済	125	311	234	290	193
経営	経営	108	306	175	293	166
工	機械システム工	30	96	51	-	-
	電気電子工	30	67	45	-	-
	情報工	30	89	51	-	-
	メディア工	22	35	28	-	-
情報理工	情報システム工	-	-	-	90	58
	情報メディア工	-	-	-	69	59
	機械情報工	-	-	-	63	54
スポーツ科	スポーツ教育	40	137	60	112	57
	競技スポーツ科	190	314	198	295	218
	スポーツ健康科	30	232	49	185	37
合計		1,112	2,679	1,635	2,630	1,520

※併設校・附属校推薦の志願者・合格者は除く。

編集記

名古屋キャンパスに待望の新11号館が誕生しました。中京大学の事務局は、暮れから1月末にかけて引っ越しを完了。広報部も9階の一角に陣取っています。真新しいビルで迎えた新年は格別です。隣接する新1号館も3月までには完成します。工学部の実験棟も、急ピッチで改装工事が進みます

◆この新しいキャンパスに、どんな絵を描いていくか。教育の中身、学生支援、地域貢献…。ソフト面でも本学の真価が問われる一年になりそうです
◆昨年暮れに開かれた本学主催の景気シンポジウムでは、パネリストから大学や学生に向けて、こんなメッセージがありました。「バイタリティーがあつて、自分の考えを持って他に発信する

ことができる人材の育成を」(小澤哲・トヨタ自動車副社長)。「私学の方が公教育より世の中のニーズにあった多種多様な教育支援ができる。海外で通用するリーダーをぜひ」(柘植康英・JR東海副社長) ◆大学への期待をヒシヒシと感じました。年の初め、広報部も学生とともに一歩、前に踏み出ようと決意を新たにしています。(か)

かれて、研究成果を発表する「文学部研究会合同発表会」(11/17)が名古屋キャンパスで開かれ、6つの研究会から8人が「漸本にみる僧の肉食」や「大学生の言葉の今」などのテーマで発表した。

会場には学生会員のほか、教員や大学院生、卒業生ら70人余が来場。7時間を超える長丁場にもかかわらず、終日、聴講する人が多く見られた。発表会4日後には合同発表会としては初めての演劇研究公演を行うなど、新しい試みも見られた。

企画・運営は各研究会の代表が中心になって取り組み、研究会員同士が協力して一つの舞台を作り上げた。発表者も含め会場にいた皆が知識や研究方法を共有できたこと、学生の手によって作られたことに大きな意義があると思う。それ故、24回目を迎えられた。

(文学部3年・石橋 祐人)

◎ 成果発表会 / スポーツ科学部

華麗に創作ダンス24作品



華麗で躍動感のある演技を披露

スポーツ科学部の学生を中心とした創作ダンス発表会が12月25日に行われた。「ダンス」「舞踊」「健康運動実習」を受講している学生を中心に、よさこいサークル晴地舞などの団体も参加し、出演者は総勢310人、24作品のプログラムとなった。ダンス部、チアリーディング部、和光ゼミ(担当:和光理奈講師)の学生が実行委員となり、運営面をサポートした。

この発表会は、ダンス関連の授業の集大成として、毎年行われている。授業の開講当初は、人前で踊ることに対する恥ずかしさや抵抗感がある学生もいるが、徐々に踊る楽しさや創作ダンスの面白さに魅了されていく。作品創りは、

昼休みやクラブ活動後のわずかな時間にも自主練習に励むほど、のめり込む学生たちが多い。ダンスの持つ「人を変える力」の大きさを改めて実感した。

(体育学部4年・戸田 渉)

◎ 施策提案 / 現代社会学部

楽しめるナゴヤドーム



中日ドラゴンズ球団事務所でプレゼンする学生

現代社会学部の村上ゼミ2~4年生(担当:村上隆教授)が1月17日、(株)中日ドラゴンズ事務所で、同社と(株)ナゴヤドームの職員ら約30人に、「多様な人々がともに楽しめるナゴヤドームを目指して」のテーマでプレゼンテーションした。

学生たちは、6月9日に行われた中日対楽天の試合開始前に観客799人のアンケート調査を実施し、その分析結果をもとに、「ナゴヤドームのテーマパーク化」「家族連れを呼び込もう」「join us!〜ファンをつなげる〜」など9つの提案をした。

ドラゴンズ・ファンサービス部の水野陽一朗主任から「データの裏づけのある情報が得られ、とてもありがたい。ファミリーチケットを増やす、レフト側外野にドラゴンズ応援席を設ける、仕事帰りのサラリーマン応援シートなど、多岐に富んだ提案だった。今年から実行可能なもの、直ちには実行できないものもあるが参考にしたい」などの講評があった。

◎ 研究発表大会 / 経済学部

生活保護の問題点と改善策

経済学部内田ゼミ、山田ゼミの3グループが11月24、25日、「WEST論文研究発表会」(全国18大学72グループ出場)に参加した。

私たちのグループは「生活保護率変

化の要因分解〜受給者減少に向けて〜」のテーマで、次の3点を提案した。

(1)社会福祉事務所が生活保護受給者の支出を把握し、不正受給者を減らす「生活扶助支給者の全支出のレシート提示義務化」。(2)生活保護受給から脱却後も自立できる「生活扶助過剰支給分の貯蓄」。(3)就労・自立支援を促すことを目的とした「ハローワーク訪問義務化」。

論文作成に際して、実現の可能性、オリジナリティ、政策のメリット・デメリット、論文全体の一貫性の4つのポイントを踏まえた。「よく分析している」「独自性のある政策提言」という講評をいただいた。

(経済学部3年・山下 友望)

◎ コンテスト / 総合政策学部

6チームがアイデアコンペ入賞



デジマップナビのイメージ図

総合政策学部の宮内美穂ゼミ6チームが、「なごや発ビジネスプラン学生ビジネスアイデアコンテスト」(公財)名古屋産業振興公社など主催)で特別賞1件、佳作3件、努力賞2件を受賞した。

特別賞に選ばれた「デジマップナビ」は、買い物より便利に、より楽しくできる屋内GPS(全地球測位システム)を用いた電子版フロアガイドアプリで、特に若者のニーズに答えている。施設管理者が混雑状況を把握し、フロアごとに空調・照明調節、節電対策することや、タイムサービスなどリアルタイムな情報を消費者に配信することも可能だ。

その他の受賞プランは次の通り。

【佳作】「キッズモデルパーク」「サポートハウス」「規格外野菜を使用した、野菜のバラエティパック『ベジバラ』」

【努力賞】「主婦のお私事」「シェアグリーン」

学習・研究活動

📍 コンテスト／総合政策学部

企業の課題解決提案し優勝



トロフィーを手に優勝を喜ぶ坂田ゼミのメンバー

中部マーケティング協会主催の「大学生のためのマーケティング研究講座」(10/29)がヤマテホールで開かれ、総合政策学部の坂田隆文ゼミが中日新聞社賞、中部日本放送賞、JTB賞、中部魚錠賞を受賞するとともに、総合優勝に選ばれた。

5大学7ゼミが参加し、協賛企業各社の提示する課題を解決する企画を提案するコンテストで、坂田ゼミはシヤチハタ(株)に対し就職活動中の学生が利用する手帳を取り上げた。

文房具について、1人100個、計500個程のアイデアを出し合って、その中から、大学生ならではの「就活手帳」のアイデアが生まれた。実際に就職活動を終えた4年生の先輩約100人に、使用した手帳に関する不満を聞き、この不満を解消するよう、試作品の改良を重ねて、「就活生」ならではの一冊の手帳を提案し、そのプロセスやアイデアが認められた。

(総合政策学部3年・匹田 依里)

📍 学習発表／国際英語学部

保護者ら前に英語でプレゼン

国際英語学科の1、2年生が、「学習発表会」(11/18)を行い、高校の先生や保護者、同学科の教員らを招いて、英語によるプレゼンテーションを行った。

学習発表会は今年で11回目を迎えた恒例行事で、学生が自ら企画、運営を実施。各グループが自由な発想でテ



初の大舞台に緊張した面持ちの1、2年生

ーマを考え、「肉食系女子と草食系男子」や「イギリス英語から学ぶフォーマル英語」などのテーマで発表した。

インターネット情報だけではなく、学生アンケートや外国人教師にインタビューを実施してまとめた。保護者からは「英語も流ちょうで工夫された発表」という感想があった一方、教員からは「質問に十分に対応できるだけの調査ができていない」など厳しい意見もあった。

観客200人以上を前にしてプレゼンテーションを行ったことで自信が付き、英語を学ぶ意欲もさらに高まった。

(国際英語学部2年・丸谷 花織、藤本 絵美)

📍 研究発表／法学部

「尖閣諸島問題」解決への提案



法学部古川浩司ゼミが、南山大で開かれた第34回名古屋国際関係合同ゼミナール(12/2)に参加し、「SENKA KU～守るモノと分かち合うモノ～」というテーマで、尖閣諸島問題の歴史や両国の主張、国際司法裁判所の活用、地下資源の共同開発などについて論じた。同ゼミナールには南山大、名古屋大、広島大など全国12大学15ゼミが参加、日頃の研究成果を発表した＝写真＝。

古川ゼミは、一昨年の夏、北海道へ北方領土問題について現地調査を行い、領土問題の解決の困難さや地域の

人々の苦しみを実感したのがきっかけとなって、尖閣諸島問題についても、半年間にわたって研究を進めた。発表後、他大学や卒業生から質問が相次ぎ、更に研究を深める上で参考となったほか、中日新聞紙上にも取り上げられ、自分達の研究を市民にも知ってもらうよい機会となった。

(法学部3年・渡邊 謙)

📍 研究発表／経済学部

5ゼミがインターゼミで発表

経済学部の近藤、風神、山田、増田、湯田の5ゼミ11グループが、「中部経済学インターゼミ」(11/24、名古屋市立大)に参加し、研究成果を発表した。同インターゼミは、名古屋大、名古屋市立大、南山大、愛知大、中京大など7大学が参加して開かれ今回で5回目。各会場では活発な質疑応答も行われた。

湯田ゼミは、グループ研究テーマの一つとして「喫煙とたばこ税」を取り上げた。近年たばこ税が増税されたことや、増税と社会保障(健康問題)とのかわりに着目。たばこ税の国内における現状や世界における日本の喫煙事情などを調べたほか、今後のたばこ税の増税最適額を計算によって求めた。

近藤ゼミは「SNSの利益の上げ方とその問題点・今後の戦略」など、風神ゼミは「就職活動による経済波及効果」など、増田ゼミは「自動車の現状と将来」、山田ゼミは「食糧自給率」をテーマに発表した。

(経済学部3年・榎原 正浩)

📍 研究発表／文学部

有志6研究会の合同発表会



文学と演劇、日本語、広告などの言語や表現、国語教育などの各分野に分

体育会

新執行部が発足

文化会



第57代 体育会幹事会幹事長
福井 健治
(体育学部3年・準硬式野球部)

体育会は心身を錬磨し体育活動を通じて大学の発展に寄与することを目的としています。幹事会は全体会議の進行、リーダーズキャンプをはじめとした諸行事の企画運営、予算決算、各部との連携、体育会誌の発行など様々な活動を行っています。体育会の発展を第一とし、各クラブに部活動に専念してもらえるような環境づくりを進めていきたいと思ひます。

幹事会の活動により、クラブ間の交流を深め、他クラブの応援に行くなど横の繋がりを大切に、所属クラブの一人ひとりが体育会を盛り上げていくようなになればと思ひます。



第59代 文化会幹事会幹事長
佐合 成美
(文学部3年・自然科学研究会)

第59代文化会執行部を12月14日、発足しました。私たちは中京大学で活躍する各クラブが円滑に活動し、文化会のさらなる活性化を目指し努力していきます。文化会員一人ひとりがクラブ活動を通して充実した大学生活を送れるよう、活動場所や活動方法など環境づくりをサポートし、クラブおよびクラブ会員一人ひとりの満足度を高め、より大きな盛り上がりへと会員数・クラブ数の増加に繋げていこうと考えています。

新しいものも古いものもすべてをひっくるめて文化会発足60周年に向け、全力で進んで行こうと思ひます。



第57代執行部

任期2012年11月から1年間

幹事長兼渉外・福井健治(体育科3) 準硬式野球部▽企画運営担当局長兼副幹事長・青木菜々穂(体育科3) 柔道部▽会計担当局長兼副幹事長・野村真子(情報メディア工3) 弓道部▽総務担当局長・井藤明日香(法律2) 合気道部▽広報担当局長・鈴木貴大(情報システム工2) 硬式野球部▽編集担当局長兼監事・洞庭誠治(現代社会2) 硬式庭球部▽安全対策担当局長・中川栞(スポーツ教育2) 女子サッカー部▽企画運営担当局長・若森雅生(競技スポーツ科2) アメリカンフットボール部、小松竜輝(競技スポーツ科1) レクリエーション部▽編集担当局長・野下高大(経済1) 少林寺拳法部▽会計担当局長兼書記・別所大輔(競技スポーツ科1) 陸上競技部▽広報担当局長・藤真保(スポーツ教育1) ゴルフ部▽安全対策担当局長・長谷川友紀(スポーツ健康科1) チアリーディング部▽総務担当局長・尾上真名(スポーツ教育1) 空手部(敬称略)



第59代執行部

任期2012年12月から1年間

幹事長・佐合成美(日本文3) 自然科学研究会▽副幹事長・杉田好(日本文3) 漫画研究会▽学術委員長・吉田昂陽(総合政策3) 電子計算組織研究会▽芸文委員長・加藤宏尚(国際教養3) 中京シネマクラブ▽豊田委員長・玉越亘(現代社会3) 放送クラブTMP▽会計局長・大信田真梨奈(心理3) 児童文化研究会▽企画運営局長・平松大輝(言語表現3) 演劇部劇団いかづち▽総務局長・舟橋大裕(心理2) 司会放送部▽豊田総務・石川拓真(現代社会3) 児童福祉活動部▽書記局長・菅原大介(心理1) 漫画研究会▽豊田庶務・前川賢太(現代社会3) 放送クラブTMP▽広報局長・片山彩(法律2) 自然科学研究会▽筆頭監査・池松要平(心理3) 児童文化研究会▽八事監査・加藤美駒(日本文3) 美術部、八木孝洋(心理2) 司会放送部▽豊田監査・説田健人(情報システム工3) 天文クラブ▽議長・菊池綾子(心理3) 中京シネマクラブ(敬称略)

お客様や 支援して下さった方に感謝

2012年度の大学祭が11月2-4日、名古屋、豊田両キャンパスで行われ、多くの来場者でにぎわった。

今年のテーマは、豊田キャンパスが「陽(ひなた)く育もう!心と心でつながる陽(ひなた)く」、名古屋キャンパスが「創(そう)」。大人から子どもまで楽しめるゲームや音楽・ダンスのステージ、スピーチコンテストなど、盛り沢山の企画が行われた。

実行委員会委員長の藤本敬人さん(情報理工3)、財津純輝さん(国際英語3)は「お客様や支援して下さった方のおかげで成功しました」と感謝の気持ちを述べた。



2012年
大学祭

浅田真央選手がGPファイナル優勝

4年ぶり3度目

金メダルを手に笑顔を見せる浅田選手(シャバンスポーツ提供)



フィギュアスケートのグランプリ(GP)シリーズ6戦の上位6人で争われるGPファイナル(12/6-9、ロシア・ソチ)で、浅田真央選手(体育4、中京大中京高)が今季世界最高の196.80点で、4年ぶり、3度目の優勝を果たした。浅田選手は「どれだけできるかという気持ちで臨みましたが、結果として優勝できとても嬉しいです。演技も自分の想像以上にできました。シーズン後

半はプログラムの完成度を高めるとともにトリプリアクセルを入れていきたいと思えます」と笑顔で語った。GPシリーズは第3戦の中国大会、第6戦のNHK杯をともに優勝。

小塚崇彦選手はGPファイナル5位

小塚崇彦選手(体育学研究科2、中京大)は、GPシリーズ・アメリカ大会優勝、ロシア大会2位でGPファイナルに出場し、合計253.27点で5位に入賞した。

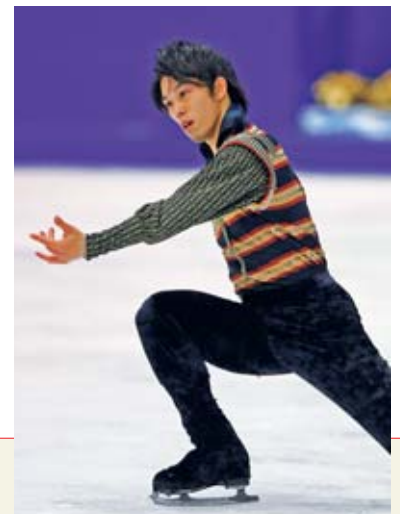
無良崇人選手がフランス大会初優勝

無良崇人選手(体育4、倉敷翠松高)はGPシリーズ・フランス大会で、SP、フリーともに自己ベストを大幅に更新し、合計230.68点で同シリーズ初優勝を果たした。無良選手は「信じられなかったが、力を出し切ればできるという自信につながりました」と喜びを語り、大学4年間を振り返り「スケート部主将としてインカレ団体が2連覇に貢献できたことを誇りに思います」と話した。

全日本選手権でも本学関係選手が活躍

全日本選手権が12月21~23日に札幌で行われ、浅田選手が2年連続、6度目の優勝を果たした。無良選手3位、小塚選手5位、中京大中京高3年の村上佳菜子選手2位と、本学園の選手の活躍が目立った。

同選手権は3月に行われる世界選手権(カナダ)の代表選考会も兼ねており、浅田選手、無良選手、村上選手の3人が代表選手に選ばれた。



迫力ある演技の無良選手(中日新聞社提供)

体育会 主な戦績: 11、12月

国際大会

水泳部

◆競泳ワールドカップ

4×50m混合メドレーリレー: 清野尚哉選手、佐野夏菜選手、小松原彩香選手、伊藤健太選手優勝、1500m自由形: 日高郁弥選手7位、400m自由形: 日高郁弥選手6位、100m自由形: 伊藤健太選手6位、50m自由形: 伊藤健太選手3位、雨宮未侑選手7位、200m平泳ぎ: 金谷優気選手7位、佐野夏菜選手8位、100mバタフライ: 嶋村亜美選手8位、200m背泳ぎ: 上島俊選手8位、400m個人メドレー: 中谷尚樹選手5位、末永京香選手7位、200m個人メドレー: 中谷尚樹選手5位、小松原彩香選手8位

全国大会 ※個人種目は入賞のみ

男子ハンドボール部

- ◆全日本学生選手権 3位
- ◆全日本総合選手権 2回戦敗退

女子ハンドボール部

- ◆全日本学生選手権 ベスト16

男子バスケットボール部

- ◆全日本大学選手権 1回戦敗退

女子バスケットボール部

- ◆全日本大学選手権 1回戦敗退

男子バレーボール部

- ◆秩父宮賜杯全日本大学選手権 ベスト32

女子バレーボール部

- ◆秩父宮妃賜杯全日本大学選手権 ベスト16

- ◆天皇杯・皇后杯全日本選手権

1回戦敗退

硬式庭球部

- ◆全日本学生室内選手権 東貴大選手出場

空手道部

- ◆全日本大学選手権 男子団体組手1回戦敗退 女子団体組手2回戦敗退

女子陸上ホッケー部

- ◆全日本学生選手権 ベスト8

男子陸上ホッケー部

- ◆全日本学生選手権 ベスト16

チアリーディング部

- ◆全日本学生選手権 19位

サッカー部

- ◆全日本大学選手権 1回戦敗退

文化会

演奏会 / フィルハーモニー交響楽団

初めての演奏会を迎える



中京大学フィルハーモニー交響楽団は12月17日、初めての演奏会=写真=を迎えた。演奏会には本楽団に加え、吹奏楽団、他大学の管弦楽団にエキストラとして参加していただき、総勢53人で、白鳥の湖、眠れる森の美女、花のワルツの3曲を演奏した。

112人のお客様の表情を見ながら楽しく演奏でき、また「楽しい演奏をありがとう」と声をかけていただき嬉しく思った。いつかコンサートホールで演奏できる日がきても、今回のようにお客様と距離の近い演奏会にしたい。

(初代団長 総合政策学部3年・馬場 寛江)

学部長
インタビュー

企業のニーズに対応したプログラム

リチャード・ハリス 経営学部長 【専攻 異文化マネジメント】

「経営学部は22年前に誕生しましたが、その後、情報革命とグローバル化が進展し、日本の社会は大きく変わりました。経済成長率は鈍化し、円高が進み、失業率も高まりました。企業はこの社会環境の変化に即応できる人材を求めています」

「そこで2010年に新しいカリキュラムを導入するにあたって、多くの企業を訪問して、どんな卒業生を求めているか聞き取り調査を行い、英語力が向上し、洗練されたビジネススキルを習得できる今のカリキュラムを作りました。現代社会と企業のニーズに対応したプログラムだと自負しています」

「日本の大学の授業は『学ぶ』ことに集中して、教員が一方通行的に学生に知識を教える授業が多かったのですが、経営学部では『気づく』『実践する』ことも重視して、教員と学生、あるいは学生同士の対話を重視した授業を展開しています。好奇心が旺盛で、社会や世界に興味を持ち、自己開発したいと願っている学生に入学してほしいと思います」



2 ワールド・ビジネス・パーソン

経営学部では1年次から海外体験をしてもらおうと、夏休みにオーストラリアの南キーンズランド大学で約2週間の研修を行っている。単に語学力を向上させるだけでなく、できるだけ早期に海外体験をすることで、国際感覚を磨き、日本と異文化の価値観の差異を理解する人材を育成する狙いだ。この研修が呼び水となって、2年次には国際センター主催の語学研修、3年次にはセメスター留学や海外インターンシップに挑戦する学生が増えることも期待している。



オーストラリアの中学生と交流する学生たち

昨年8月27日から9月10日まで実施された研修には55人が参加した。午前中の授業は全部、英語だ。午後は3チームに分かれて「環境」「先住民」「多民族国家」をテーマに調査をし、最終日に全員が英語でプレゼンテーションする。

1年生の柴田裕介さんは「環境」のチームに所属。オーストラリア固有の動物や魚類が外来種の繁殖により、絶滅の危機に瀕している実態を調査した。家畜のウサギが餌を食べることに

よって、カンガルーの餌が激減していることなど、環境センターや動物園などで聞いた話を基にまとめ、英語でプレゼンテーションした。「原稿を用意してのプレゼンではなく、臨機応変に話したが、英語が海外で通じたことに喜びを感じた」と語る。

現地の中高一貫校を訪問して、日本語を勉強している生徒とも交流し、日本で一番高い富士山の説明や面積の広い北海道について、クイズ形式での会話を楽しんだ。

国際舞台での活躍を夢見る学生に対して、経営学部が提供しているプログラムとしては、選抜制の「アドバンスト・ビジネス・イングリッシュ」と呼ばれる授業もある。受講希望者には1年生の5月にTOEICを受験してもらい、上位32人を能力別に4クラスに分けて、1クラス8人で編成、企業などの海外赴任者の日常生活レベル(TOEIC700点以上)への到達を目指す。

2年生の篠田陵典さんは、1年次のテストでは450点だったのが、1年後には715点に跳ね上がった。今年の夏からアメリカの大学に交換留学する計画で、準備に余念がない。

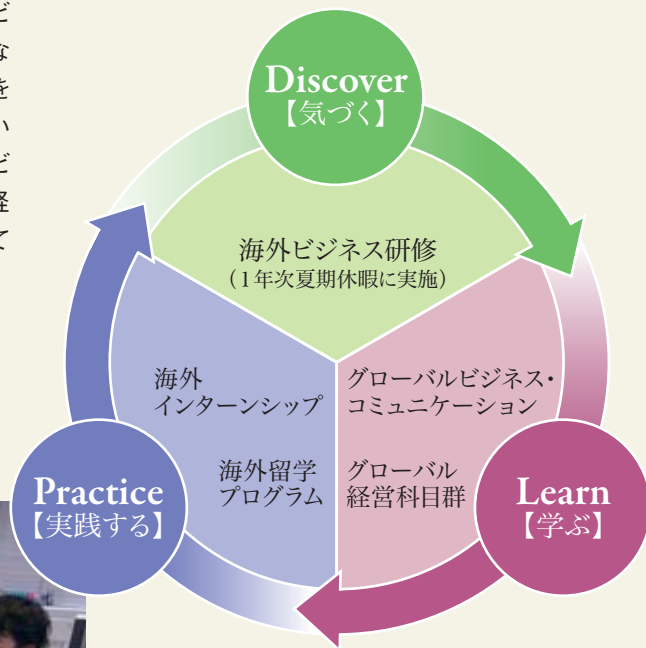
「将来は企業に入り、海外で通訳なしに対等に会議で発言できるようにになりたい。また、経営学部で企業の組織構成や経営、リーダーシップなどの知識も学んでいるので、英語力プラス、そうした知識も自分の強味にしていきたい」と話している。

学部 DATA

開設 1991年4月
 学生数(2012年5月1日現在)
 1年=356人、2年=361人、3年=349人、4年=384人
 合計=1,450人
 男：女=62%(892人)：38%(558人)
 卒業生数 6,232人
 教員数 専任20人 ※内訳：教授16人、准教授4人

グローバル人材を育成する経営学部

経営学部には2つの大きな目標がある。1つはコンピューターや経営理論など最先端のビジネススキルを身に着けた「ビジネスプロフェッショナル」を養成すること、もう1つは国際的な視点を持ち、世界で活躍する「ワールド・ビジネス・パーソン」を育成することだ。どちらにも共通するのは英語力を重視している点で、教員と学生が英語だけでやり取りする授業や海外ビジネス研修などのプログラムも充実している。語学に堪能な経営のエキスパートとして自己実現を図ろうとする学生にとっては、最高水準の教育環境が整っている。



パソコンでホームページを作る向日ゼミの学生たち

を持っている人もいますが、お客さんに喜んでもらい、従業員にやりがいを持たせるとの側面もあり、どうすればそのような企業が実現できるかを追求している」と語る。

2年生ゼミでは24人が数グループに分かれて、お客さんや従業員を大切にしている企業について調べるとともに、関連する経営理論を調べ、その内容に関するホームページを作る作業もしている。

また、それらの理論をアルバイト先の会社に応用するなどフィクションのストーリーを作成している。ノルマを課した場合と、ノルマを撤廃した場合では、従業員の労働意欲がどう違うか。報酬の多寡など外発的動機により受け身で仕事をする場合と、自らの内発的動機で仕事をする場合では、成果がどう違って来るか。アニメドラマの主人公を登場させストーリーを作るゼミ生もいる。

柴田悠さんは、ディズニーランドでミッキーマウスが内発的に人を楽しませるようにダンスをしたり写真を撮ったりするケースと、ガールフレンドのミニーがいる時だけ張り切って、後は義務感だけで観客と握手する外発的なケースを対比させて、ディズニーランドの人気の度合いがどうなるか、プレゼンテーションした。

「良い会社の事例をホームページで作る作業を通して、アルバイト先での社員との関わり方や後輩との接し方、リーダーシップのあり方などを深く考えるようになった」と柴田さんは話している。

1 ビジネスプロフェッショナル

経営学部の学生は、将来目指す企業や職種に応じて、自分にふさわしい「履修モデル」を選択し、「理論系科目」を効率的に学び、世界で通用するビジネススキルを身に着ける。経営者やコンサルタントなどを目指す学生は「企業・戦略分野」、人事・総務部門や生産管理部門に関心のある学生は「組織・管理分野」、経理・財務部門や公認会計士・税理士を目指す学生は「会計・財務分野」の科目を中心に履修。習得した知識やスキルを使って、演習(ゼミナール)で実践力を養っている。

一例を挙げよう。情報管理が専門の向日恒喜教授のゼミのテーマは「人を幸せにする経営と情報技術」。

向日教授は「経営学というと、お金儲けの学問というイメージ

未来に向けて、しなやかに適応する11学部

CHUKYO UNIVERSITY

2013
January



華麗な演技で観客を魅了する浅田選手
(ジャパンスポーツ提供)

フィギュアスケートGPファイナル
浅田真央選手が優勝
4年ぶり、3度目

11学部の力【経営学部】
グローバル人材を育成

- ビジネスプロフェッショナル
- ワールド・ビジネス・パーソン

「新11号館」が始動

——● 名古屋キャンパス

中京大学名古屋キャンパスに、「新11号館」(管理研究複合棟)がお目見えしました(写真右)。高さ44・9メートル、12階建て(地下1階)。隣接する新1号館(教育研究棟)とともに本学の新しいシンボルになることでしょう。

正面のデザインは、開学間もない1959年に建築された「本館」(旧11号館)の形状が取り入れられています。2014年に開学60周年を迎えるにあたり、伝統継承の思いと本学の発展を支えてきた人々への感謝の気持ちが込められています。

1階はロビー、2階はラウンジ、3～7階は研究室など、8階は会議室。9～12階には事務部局が移転して、すでに始動しています。

新1号館の建設作業も、最終段階を迎えています。図書館や学術ホール、教室・コンピューター演習室、学生ラウンジ、学食などが入り、新学期を迎える4月には、学生たちが利用できるようになります。

